

救主の御降誕と 新春のお慶びを 申し上げます

仙台の大主教及び東京の副主教
セラフィム



仙台正教会
教会だより

2020年
1月号

仙台ハリストス正教会

〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目四二〇

TEL 022-251-2744
FAX 022-241-3080
<http://www.sendai-orthodox.jp>
orthodox@hyper.ocn.ne.jp

「主の神^{しゅ しん}、我^{われ}に在^あり、蓋^{けだし}、彼^{かれ}は我^{われ}に膏^{あぶら}して、貧^{まず}しき
者^{もの}に福音^{ふくいん}せしめ、我^{われ}を遣^{つかわ}して、心^{こころ}の傷^{いた}める者^{もの}を医^{いや}し…、
主^{しゅ}の 禧^{よろこばしき} 年^{とし}を伝^{つた}えしめたり」

—新年の福音：ルカによる福音書第4章18-19節—

新年祈祷のために特別に指定された聖書の箇所は、ハリストスがナザレの会堂でイサイヤ書を朗読され、「今、あなたがたが聞いたことは、この日に成就した」と説かれた場面です。この聖句は、ルカの福音書によれば、ハリストスの伝道の最初の言葉です。

この中にある「禧（よろこばしき）年」の中の「禧」という漢字には、「さいわい」とか「めでたいこと」という意味があります。この漢字を「よろこばしき」と読ませているのは、原語のギリシャ語「デクトス」に「受け入れる」とか「受け取る」という意味があるからです。「よろこぶ」という日本語には「快く受け入れる」という意味があるので、まさに名訳と言えるでしょう。



私たちは、「神を喜んで受け入れる」ことによって、この年を、この時代を、この人生を、祝福に満ちた「喜ばしい」ものにすることができます。そして、神の前にすなおに自分の弱さ、小ささ、愚かさを認めつつ、神の愛を熱心に求めることによって、「神に喜んで受け入れてもらう」ことができます。そのような一年を過ごせるよう、新年祈祷に参拝して祈りましょう。（D）

新春のご挨拶

長司祭 ダヴィド水口優明

主の御降誕をお祝いし、新春のお慶びを申し上げます。



昨年10月に
仙台教会に赴
任してきたば
かりで、不慣
れな姿ばかり
露呈してしま
い、皆様には

何かとご迷惑をおかけしていますことに
心よりお詫び申し上げます。寛大な心で
ご容赦くださいますよう、まずはお願い
申し上げます次第です。

さて、新しい年を迎えた時、私たちは
「新春」という言葉を使うことがあります。
これは日本の旧暦において「立春」
が一年の始まりだったことに由来するそ
うです。冬の寒い最中であるにもかかわ
らず新しい春を迎えるという感覚をもつ
事はすばらしいと思います。

草木が枯れ冷たい風が吹き荒び寒さに
身を震わせる「冬」を過ごして、草木が
芽吹き花が咲き乱れ暖かい風に心地よさ
を感じ生命溢れる「春」を待ち望む気持
ち。そんな春への思いが聖書の中にもあ

ります(雅歌2:10-12)。

「我が愛する者よ、我が麗しき者よ、
立って出てきなさい。見よ、冬は過ぎ、
雨もやんで、すでに去り、諸々の花は地
にあらわれ、鳥のさえずる時がきた」。

聖師父によれば、この「春」は、ハリ
ストスの到来を意味しています。自分の
心が、神を無視する「冬」から、神を受
け入れる「春」へと移行行くようにハリ
ストスに祈り続けたいと思います。



新年のご挨拶

長司祭 ワシリイ加藤國枝

救主の聖誕を祝し、併せて新年のご挨
拶を申し上げます。



毎年、年が
改まる時、人
は本当にささ
やかであって
も、自分の身
丈に見合った
目標をたて、

向上したい思いに導かれて一年を過ご
し、後をふりかえって見ると、残念なが
ら成し遂げた事は何程もなく、やり残し
たことだけを数えては馬齢を重ねるとい

う言葉をかみしめては自らの不甲斐なさ
を恥じるばかりであります。

私たち信仰者は主神よりの満ちあふれ
る聖恩と、先人達の知恵を引き継ぎ、英
知を糧として信仰生活を送ってまいりま
した。

罪僕もいつの間にか87歳となりました
た。今にして思う事は、心身共に活動で
きた時、もう少し頑張れたら、努力でき
たらという悔悟の思いでいっぱいであり
ます。

私も約50年にわたって奉仕してまいり
ましたが、本年1月をもって休職させて
いただく事になりました。永きにわたり
大主教様、神父様、輔祭様をはじめ多く
の信徒の皆様にも励まされ支えていただき
今日に至りました。ただただ感謝の思い
で一ぱいであります。多くの御恩情に報
いる事ができなかった事は本当に残念な
事であります。

これからの余生の中で萬分の一でもこ
たえて行く所存であります。

新しい年が皆様にとつて実り多い一年
となりますよう心から祈っております。

永い間、本当に有難うございました。



仙台正教会降誕祭祝賀会



▲各会へお祝い贈呈



▲大主教座下の挨拶



▲源氏物語の朗読



▲プレゼント交換



▲マジックショー

12月22日(日)主日聖体礼儀後に、一足早く降誕祭祝賀会が開催された。祝賀会はセラフィム大主教座下の挨拶、アキラ笹川執事長の乾杯で始まり、最初に日頃教会の諸活動に献身的に奉仕する婦人会、方舟会、聖歌隊に教会からお祝いが贈られた。

しばし祝賀のご馳走を頂きながら懇談した後、恒例の余興も行われた。司会はニコライ本多兄。源氏物語のロシア語朗読や、定番のマジックショー。サンタクロースも約束どおりやって来た。プレゼント交換の時間になると会場は活気づいた。そして最後に、フルート、ピアノ、ギターで伴奏をしてみんなでさまざまな歌を合唱して大いに盛り上がった。



▲楽器伴奏で大合唱



▲信徒会館4階で行われた降誕祭祝賀会

12月15日(日)、降誕祭前の聖堂掃除を行いました。燭台のおみがきや床の蟻取り、絨毯の掃除機かけなど、多くの信徒が奉仕しました。▽



△ 12月1日(日)、方舟会・婦人会が中心となり多くの信徒の協力で、境内もみの木の電飾取り付けやクリスマスツリーの飾りつけなどが行われました。

ご奉仕に感謝

セラフイム大主教座下の「動静

ローマ教皇訪日行事に参加

11月のローマ教皇訪日に際し、教団を代表して仙台の大主教及び東京の副主教セラフイム座下が、広島で24日に開かれた

「平和のための集い」に出席されローマ教皇と挨拶を交わされた。

また翌日の東京ドームにおけるミサにも臨席された。



札幌正教会のご巡回

12月7日(土)、8日(日)にセラフイム大主教座下は、札幌正教会をご巡回され、篠永神父、後藤神父の陪侍を受けて主日聖体礼儀をご司祷された。札幌正教会は現在、司祭館の建て直しを行っており、すでに旧司祭館は取り壊されている。新館工事は2月よりの予

定。大主教座下は、その下見を行い、また新しく着任したエフレム後藤神父と面談された。



ロシア大使館にて「亜使徒ニコライ著作集」出版記念講演会にご出席

12月14日(土)から18日(水)まで、セラフイム大主教座下は東京に赴き、ニコライ堂において府主教ダニイル座下と主日聖体礼儀を司祷された。16日(月)と17日(火)には、ロシア総主教キリール聖下が2020年9月に訪日されることを受けて来日した渉外局のD・ペトロフスキイ氏と会合をもたれ、詳細な打ち合わせを行われた。

また17日(水)には「亜使徒ニコライ著

作集」がモスクワ及び全ロシアの総主教キリル聖下の祝福によりニコロ・ウグレシユスカヤ神学セミナーからロシア語で出版されたことを記念して(全10巻の内3巻が既刊)ロシア大使館で開催された講演会にも出席された。

発行された「亜使徒ニコライ著作集1～3」(ロシア語)



▲ ロシア大使館でのプレゼンテーション

中新田正教会だより

洗礼おめでとう

12月22日(日)、聖体礼儀の前に、中新田前駆授洗イオアン聖堂において、二人の方々の洗礼が行われました。

ルキナ熊谷瑠仁姉(10ヶ月)

代父…ステファン渡邊大介兄

代母…タチアナ寺嶋タチアナ姉

エカテリーナ三浦麻美姉

代父…ペトル若松勝美兄

代母…マリヤ澤邊みき子姉



中新田の降誕祭

中新田正教会では12月21日(土)の夕方5時より降誕祭の晩堂大課を祈り五餅の祝福を行い、参拝32名に祝福の油が塗られた。祈祷後には祝賀会が開かれ、たくさんのご馳走に舌鼓をうちながら歓談し、主の降誕祭を喜び祝った。

翌日12月22日(日)には、聖体礼儀に先立ち、二人の受洗者があった。新聖堂で



▲ 降誕祭前晩祷の後で記念写真

の最初の洗礼である。降誕祭の聖体礼儀も多く参拝者で歌うことができ、全員領聖して主の降誕の祝福をいただいた。

エウドキヤ北浦エワ姉40日祭

12月21日(土)、鳴子のご自宅においてエウドキヤ北浦姉の40日祭。パニヒダが執り行われた。親族一同が集まり、永遠の記憶をお祈りした。

白河正教会だより

いゝ永眠 二〇一九年十二月一日

白河ハリストス正教会

ユリヤ渋谷ハルノ姉(93歳)



通夜は六日(金)にご自宅において、埋葬式は七日(土)に白河生神女進堂聖堂において、ダヴィド

水口神父により執り行われました。

永遠の記憶

新年会及びセラフィム大主教座下聖名祭祝賀会 1/12

今年も恒例の新年会を1月12日(日)に開催いたします。年の初めに際し、新年の交礼とセラフィム大主教座下の聖名祭をお祝いする会には是非多くの方々のご出席を賜りますようご案内いたします。申し込みは1月5日まで。

1月12日(日) 13時 新年会及び大主教座下聖名祭祝賀会

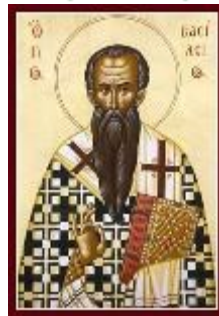
「飛 天」青葉区一番町3-1-18 しまぬきビル3階

持ち寄りの新年会並びに加藤神父様慰労感謝会

今年の「持ち寄り新年会」は第四日曜日1月26日(日)に行います。1月いっばいで休職なさる長司祭ワシリイ加藤神父様のための慰労感謝会を兼ねた会です。ふるってご参加ください。

1月聖名日
モレーベンのご案内
1月12日(日) 聖体礼儀後

聖名日モレーベンは毎月ほぼ第一日曜日に行っていますが、1月は行事が多い関係で第二日曜日に行います。是非ご参拝下さい。



▲聖大ワシリイ



▲亜使徒聖女ニーナ

	聖 名	氏 名 (敬称略)
1/1	ボニファティ (タルスの聖致命者)	鈴木勇司
1/4	アナスタシヤ (聖致命女解繫者)	山田三穂子、増子陽子
1/9	聖使徒聖致命者首輔祭ステファン	土田 仁、板橋勝一郎、後藤邦彦 今野芳明、高橋嘉彦
1/12	アニシヤ (ソルンの聖致命女)	横山夏実
1/12	聖王ダヴィド【旧暦降誕祭後の主日】	水口優明神父、木村史之、若松亮一、 小堀一成
1/13	メラニヤ (ロマの克肖女)	熊谷順子
1/14	聖大ワシリイ	加藤國枝神父、伊藤亮介、大場 貴 鈴木孝治
1/15	セラフィム (サロフの克肖者)	セラフィム大主教座下
1/15	ユリアニヤ (ラザレフスク)	鈴木一子
1/20	前驅授洗イオアン	大立目謙朗、佐々木一志、山田義樹 清水 格
1/21	カルテリイ (神品致命者)	横山一平
1/25	タチアナ (ロマの聖致命女)	飯塚順子、遠藤好恵、菅原加奈 恩田貴子、寺嶋タチアナ
1/27	ニーナ (グルジャの教化者亜使徒聖女)	遠藤真理子、岡崎菜美、葛西いづみ 勝又冨、木村仁美、今野未来、松原ミエ 鈴木えみ子、玉置真智子、太田さつ子

執事会報告

令和元年12月8日(日)

午後1時30分～3時 3階会議室

一、報告事項

11/10 山手正教会信徒訪問

宣教プロジェクトNo.3開催

・教会車のスタッドレスタイヤ購入

・12/1 クリスマスツリー飾り奉仕

・バザー収支報告

・11/26 バザー益金を災害義援金として

河北新報に寄付

・「東北ブロック信徒懇親会」会計最終

報告。残額は雑収入で処理する。

二、協議事項

・加藤神父休職について、加藤神父様ご本人から1月いっぱい休職なさることが発表された。

・新年会について、日程は1月12日とし、場所は「飛天」、会費は3千円とする。1月5日を申し込み締め切りとする。参加者とりまとめや内容については笹川執事長が担当する。ミニ講話を祝賀会の中で行う。

・代式祈祷について、奉仕者をニコライ山田兄とニコライ本多兄に依頼した。

・AEDの設置について、教団より「照会」の文書が出されたので、「一台設置に向けて検討する」との返答をする。

三、その他

●来月の日程

・1/1(水) 新年聖体礼儀

・1/5(日) 月例パニヒダ・婦人会・方舟会 白河巡回

・1/7(火) 定例執事会

・1/12(日) 割礼祭・聖ワシリイ祭・聖セラフイム祭

・教会学校・聖名・成人感謝

・1/19(日) 主の洗礼祭、大聖水式

・教会学校

・1/26(日) 清掃奉仕の日

【持ち寄り新年会並びに加藤神父様慰労感謝会】
中新田巡回

●降誕祭後の廻家祈祷 何件かのお宅を廻りたい(葉書などで個別に通知する)。

献金報告 (1.11.21～1.12.22)

○聖堂献金 七万八千六九一元

○降誕祭献金
五万円 木村郁代(東京)
一万円 土田定克、岡崎たい子、遊佐咲郎、本多弘子・真敏、笹川皓、木村良治、山田喜美雄、入野武彦・由紀江(山手)、上沼八千円
六千円
五千円

千騎、熊谷経光・真由美、横山毅・かつみ

永元道子・亜紀子

菅原きみ子・伸幸

水口敦子、高橋嘉彦、平塚裕、岡多喜

子、加藤進、遠藤正義、大泉巖、熊谷憲一、太田ちえ子、高橋ゆり、勝又禮子、千葉温、山野辺隆二、片倉徹、山田弘子、山本理恵子、八文字惣一、佐藤幾久子、山寺しちよ、横山栄子、早坂盤、玉置真智子、山中由美、木村憲治、木村喜子、清水格・彩子、服部幸枝、大立目謙直、本多弘明、村井正之、高橋哲郎、高橋紀武、高橋清太、児玉繁子、太田さつ子

三千円

増子陽子、佐々木隆、岡崎庸裕、横山俊平、伊藤治男、高橋英俊、恩田修、千葉弘樹、安東洋子、及川聡子、遊佐なみ子、宮崎正美、昆守、平塚清、若松亮一、佐藤周治、笠原邦弘、田中邦夫、横山美貴子、西海枝康子、伊藤光子、鈴木和夫、権藤順子、吉田光一、山田恵津子、飯塚順子、渡辺久美子、渡辺ひろ子、佐治美智子

二千元

○感謝献金

木村富喜子

一千元

熊谷天津子、佐藤慶一、大立目謙直

六千元

昆守

二千元

山田喜美雄

五千円

○会報献金

五千円

涌谷正教会、横山美貴子

五万円

○パニヒダ献金

五万円

木村富喜子(四〇日祭)

一万円

勝又禮子

五千円

永元道子

三千円

笹川皓、伊藤光子

二千円

遊佐なみ子、岡多喜子、高橋ゆり

一千円

高橋紀武、岡崎雄俊、勝又禮子、針生勝道

※敬称略

1月行事・奉事予定



12月31日(火) 新年の奉事徹夜祷 (17時)
 1日(水) 新年の感謝祈禱 (0時)

新年の奉事聖体礼儀 (10時)

書札 テイモフエイ前 2:11・7

福音 ルカ 4:16・22

新年の感謝祈禱 (祈禱後)

◆中新田正教会新年感謝祈禱 (0時)

4日(土) 主日徹夜祷 第4調 (17時)

5日(日) 第29主日聖体礼儀 (10時)

書札 コロサイ 3:4・11

福音 ルカ 17:12・19

■月例パニヒダ

◎婦人会・方舟会

4日(土) 水口神父は白河正教会出張

4日(土) 18時 降誕祭徹夜祷

5日(日) 10時 主の降誕祭聖体礼儀
 降誕祭祝賀会

7日(火) 定例執事会 (15時)

12月11日(土) 主日徹夜祷 第5調 (17時)
 神現祭前の主日聖体礼儀 (10時)

割礼祭・サロフの聖セラフィム祭
 (繰り上げ執行)

書札 テイモフエイ後 4:5・8

福音 マルコ 1:1・8

★教会学校

▼聖名日・新成人モレーベン

【仙台正教会新年会】 祈禱後

18日(土) 祭日徹夜祷 祭日調 (17時)
 19日(日) 主の洗礼祭聖体礼儀 (10時)

書札 テイト 2:11・14 3:4・7
 福音 マトフエイ 3:13・17

大聖水式 ※聖水入れをご持参下さい。

★教会学校

25日(土) 主日徹夜祷 第7調 (17時)
 26日(日) 神現祭後の主日聖体礼儀 (10時)

書札 エフェス 4:7・13
 福音 マトフエイ 4:12・17

☆聖堂清掃奉仕の日

◎一品持ち寄りの合同新年会

並びに加藤神父慰労感謝会

25日(土) 26日(日) 水口神父は中新田正教会出張

25日(土) 17時 前晩祷

26日(日) 10時 主日聖体礼儀

大聖水式・月例パニヒダ

※降誕祭や神現祭、また大斎に向けて暦の調整もあり、1月の主日福音は変則的に読まれます。



神現祭・大聖水式 2020年1月19日(日)

今年は神現祭がちょうど日曜日に当たります。神現祭の聖体礼儀(聖大ワシリイの聖体礼儀)に引き続き「大聖水式」を行います。各自、専用の聖水入れ(容器)をご持参の上、ご参拝ください。

※ この日、セラフィム大主教座下は東京で奉事予定です。



【教会学校】

・12, 19日(日)

【聖歌練習】

・11日(土)14時～
 ・18日(土)14時～
 ・19日(日) 聖体礼儀後
 (発声練習)

【伝道会】

・8, 15, 22, 29日(水) 18:00～

【ミニ講話】

・12日(日)「新年会」の中で行う予定です。